



備えましょう

いざという時、被害を最小限にするためには、日頃からの備えと適切な行動が必

問/危機管理室 ☎463-1788

日頃から備えましょう

● 自宅の点検をしましょう

窓ガラス・外壁・ブロック塀…ひび割れや破損していないか
雨どい・道路の側溝・排水溝…落ち葉や泥土などがつまっていないか
屋根・ベランダ…瓦のずれや、物干し竿、鉢植えなど、飛散・落下の危険はないか

● 避難場所・避難経路の確認をしましょう

避難場所…二つ以上の避難場所と避難経路を、確認しておきましょう。

避難経路では、次のことに注意して、安全に避難しましょう。

・大雨により水路の周辺や地下道など、周囲よりも低い場所は、冠水することがあります。

・大雨により傾斜地にある土留めが、急に崩れることがあります。

・強風により倒木や、屋外看板が落下することがあります。

● 非常時の持ち出し袋の準備をしておき、定期的に中身を確認しましょう

貴重品…現金・印鑑・健康保険証など

医療品…常備薬・消毒薬・包帯など

衛生用品…タオル・ティッシュなど

非常食…缶詰・飲料水など

衣類…上着・下着・軍手・レインコートなど

生活用品…ライター・ろうそく・筆記用具など

風の強さ

平均風速 10~15m	やや 強い風		風に向かって 歩きにくくなる。
平均風速 15~20m	強い風		風に向かって 歩けない。
平均風速 20~25m	非常に 強い風		車の運転を続 けるのは危険 な状態となる。
平均風速 25~30m			屋外での行動 は危険。プロ ック塀が壊れ たりする。
平均風速 30m以上	猛烈な風		屋根が飛ばさ れたり、木造 住宅の全壊が 始まる。

雨の強さ

1時間雨量 10~20mm	やや 強い雨		ザーザーと降 る。	この程度の雨でも長 く続くときは注意が 必要。
1時間雨量 20~30mm	強い雨		どしゃ降り。	側溝や下水、小さな 川があふれ、小規模 のがけ崩れが始まる。
1時間雨量 30~50mm	激しい雨		バケツをひっ くり返したよ うに降る。	山崩れ・がけ崩れが 起きやすくなる。都 市では下水管から雨 水があふれる。
1時間雨量 50~80mm	非常に 激しい雨		滝のように (ゴーゴーと) 降り続く。	地下室などに雨水が 流れ込んだり、マン ホールから水が噴出 したりする。多くの 災害が発生する。
1時間雨量 80mm以上	猛烈な雨		息苦しくなる ような圧迫感 があり、恐怖 を感じる。	雨による大規模な災 害の発生するおそれ が強く、嚴重な警戒 が必要。

土砂災害に注意しましょう

集中豪雨や台風などの大雨に限らず、何日も雨が降り続いた場合には、土砂災害の危険性が高まります。土砂災害警戒情報(※)が発表されたときは特に注意してください。また、次のような前兆現象が見られたら安全な場所に避難してください。

主な前兆現象

- ・がけにひび割れが起きる
- ・小石がばらばらと落ちてくる
- ・がけから水が湧き出る
- ・腐った土の匂いがする
- ・地面がひび割れ・陥没
- ・井戸や沢の水が濁る
- ・山鳴りがする
- ・急に川の水が濁り、流木が混ざり始める

◆土砂災害警戒情報(※)

土砂災害の危険性が高まったときに県と気象庁が共同で発表する警戒情報です。

土砂災害警戒情報は、テレビ、ラジオ、防災無線、気象庁や県の砂防部局のホームページなどでも確認できます。

また、都道府県と気象庁は、土砂災害警戒情報を補足する情報として、危険度がリアルタイムで分かる「土砂災害警戒判定メッシュ情報」(<http://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>)等を提供しています。



道路冠水対策にご協力ください

問/道路整備課 ☎463-0912

ご自宅周辺の道路脇に設置されている雨水ますに落ち葉やごみが溜まっていると、道路冠水の原因となります。

台風や大雨が予想される前に落ち葉・ごみの除去をお願いします。

道路脇(私道を除く)のますのつまりがある場合は道路整備課までご連絡ください。



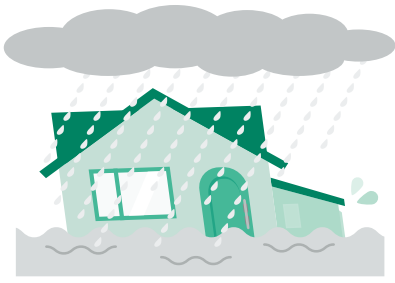
通常のます



落ち葉やごみが溜
まっているます
(清掃のご協力をお
願います)



つまっているます
(道路整備課にご連
絡ください)



風水害に

台風やゲリラ豪雨による被害が各地で多発しています。要です。皆さんで、再確認してみましょう。

◆竜巻が発生する兆し

竜巻が発生する兆し

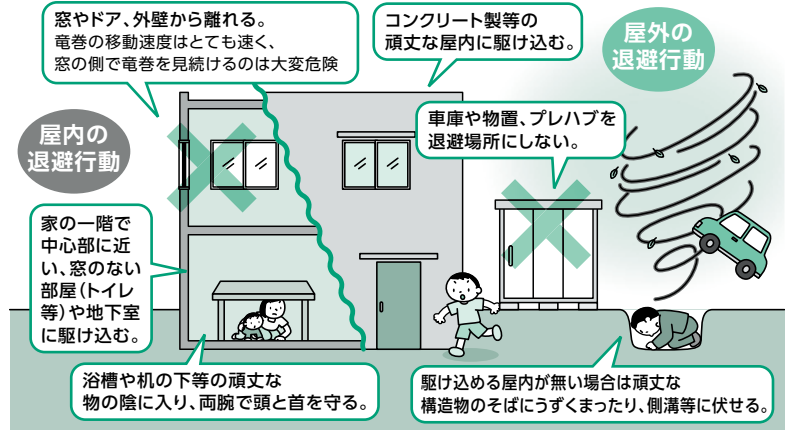
- ・ 低く黒い雲（積乱雲）が接近する
- ・ 雷鳴や雷光が見える
- ・ 急に冷たい風が吹く
- ・ 大粒の雨や「ひょう」が降る

竜巻が接近したときの特徴

- ・ 黒い雲が垂れ下がる
- ・ 物やごみ等が巻き上げられ飛んでくる
- ・ “ゴォッ”という音がする
- ・ （気圧の変化により）耳に異常を感じる

竜巻が接近したときの退避行動

飛んできて、窓や壁を突き破る飛散物は大変危険です。直ちに、屋内外で飛散物から身を守る退避行動をとりましょう！

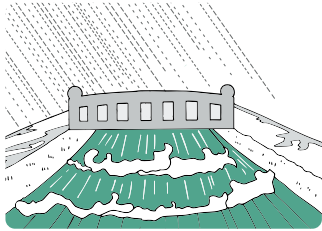


○防災情報の入手先

国土交通省 川の防災情報

<http://www.river.go.jp/83.html>

市内の降雨量や新河岸川、黒目川の水位が確認できます。



埼玉県防災情報メール（事前登録制）

<http://saitamapref.bosai.info/bosaimail/index.html>

登録アドレス（空メールを送信）
saitamaken@jijo.bosai.info

気象情報（大雨、洪水、強風、竜巻等に関する注意情報）がメールで届きます。



朝霞市メール配信サービス（事前登録制）

朝霞市からの情報がメールで届きます。市ホームページにある「メール配信サービス」から登録してください。

※QRコードを読み取ると、E-mailアドレス入力画面になります。

※携帯電話の場合、メール設定の状態によって届かない場合があります。



テレビ埼玉データ放送

- ①チャンネルをテレビ埼玉（3ch）にします。
- ②「d」（データ）ボタンを押します。
- ③「朝霞市からのお知らせ」を押します。



朝霞市からの情報は、朝霞市公式ホームページ、朝霞市公式ツイッター、朝霞市公式フェイスブックで確認することができます。（URLおよびQRコードは表紙下部をご参照ください）

防災行政無線の放送内容の確認方法について

災害発生時には防災行政無線を使って、避難情報などをお知らせすることがあります。防災行政無線の放送内容は、次の方法で確認することができます。

- ①専用ダイヤル／0800-8000-744（通話無料）
※IP電話から放送の確認はできません。
※回線が混み合っている場合はつながりにくいことがあります。しばらくしてからおかけ直してください。
 - ②朝霞市メール配信サービスで放送内容を送信しています。
 - ③朝霞市公式ホームページ、ツイッター、及びフェイスブックに放送内容を掲載しています。
※平常時の業務時間外は、ツイッターとフェイスブックページでお知らせしています。ただし、①～③とも、定時放送（子どもの見守り放送、夕焼け放送）は除きます。
- ②・③に関する☎／市政情報課 ☎463-3059

